

第14回宮古市新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策本部会議概要

日 時 令和2年7月16日(木)
午後3時15分から3時40分まで
会 場 市役所災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、産業振興部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長、会計管理者
- (幹事他) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長兼公共交通推進課長(代理)、秘書課長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長(代理)、こども課長、介護保険課長、産業支援センター所長、産業支援センター主幹、観光課長、建設課長、経営課長、危機管理課長、教委総務課長、学校教育課長、各総合事務所長
- (事務局) 総務課長、総務課行政係長、総務課主査

1 開会

2 協議・決定内容等

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし・経済対策について

①実施状況について(7/14時点)

- ・特別定額給付金事業は、申請23,154件(申請率98.4%)、振込23,092件(50億5,090万円)、給付率98.9%。
- ・新生児特別定額給付金は、対象61世帯のうち、振込決定50件(500万円)。
- ・中小事業者向けの市独自支援策は、事業継続給付金が申請1,488件、うち振込決定1,427件(285,400千円)。家賃補助金が申請195件、うち振込決定186件(34,977千円)、事業収益確保事業補助金が申請176件、振込決定171件(31,728千円)。資金利子及び保証料への補助が申請19件、振込決定2件(803千円)。
- ・特産品等活用学生支援事業(ウミネコミヤコの潮風便)は、申込520件、うち第1便申込147人分を7/13に発送済。
- ・市内観光宿泊施設利用促進事業(みやこ宿泊割)は、予定人数8,800人に対して予約数8,680人。
- ・大学生等修学継続支援事業は、申請及び振込決定540件(27,000千円)。

②新規事業について

- ・地域内経済循環促進事業(プレミアム商品券)について、購入数は1人10セットまでとして販売する。
- ・国及び県の経済対策に関して、商工会議所へ個別相談会の開催を要請中。

③その他

- ・新型コロナウイルス感染症対策寄附金について、現在の寄附金額は、600万円を超えている。

(2) 相談窓口の状況

- ・4/2に相談窓口を設置して以降の相談件数は、次のとおり(件数は、7/14までを集計)。
 - ア 市民の暮らしに関する相談窓口 2,621件(前回比8件増) ※特別定額給付金、新生児特別定額給付金等
 - イ 事業者の経営・雇用に関する相談窓口 253件(前回比変更なし) ※通常業務の範囲において、各種相談等に対して随時対応中。

ウ 市税徴収猶予相談 52 件（前回比 3 件増）うち申請 32 件（決定 25 件）※未決定分については、現在審査中。

(3) その他

- ・次回本部会議は、7 月 22 日（水）、感染症対策本部会議終了後に行うこととして調整する（会場は、市役所 4 階災害対策本部室）。

3 閉会